

あけましておめでとうございます。冬休みが終わって生徒たちは元気に登校しています。新しい選抜方式での入試が始まります。3年生を送り出す卒業式の準備も始まります。今年は藤沢総合高校にとって創立10年の節目になる年です。10周年記念式典と記念事業も控えています。今年もどうぞよろしくお祈りします。

昨年から生徒たちが学校の内外で活躍する場面が急に目につくようになりました。一方では生徒指導件数が例年に比べて大幅に減少しているのが目立ちます。落ちついて学校生活に取り組む生徒たちが、とても多くなってきていることを実感しています。

【2年次研修旅行 無事に帰着 12月5日（水）～】

今年の修学旅行では、台風の影響で出発日を変更したり、フェリーボートの座礁事故にあった県立高校がありました。本校の研修旅行は12月5日から行われ、関西方面・沖縄方面とも予定通り無事に終了しました。ノロウイルスがはやりはじめたことによる欠席や現地で病院対応を行った以外は特に問題なく、生徒たちは楽しんで生活したそうです。とかく行事の場面では羽目をはずしたり規則を守らなかったりしがちになります。引率の先生方の話ではそのようなことはなく、「手がかからなかった」と言っていました。生徒の自覚が行動に現れた結果だと考えています。

【ラウンジコンサートを行いました 12月19日（水）】

平成24年最後のラウンジコンサートが行われました。2年次男子生徒が「アベマリア」をカウンターテナーで歌いました。カウンターテナーとは音楽用語で、大人の男性がソプラノの音域で歌うことを指します。数千人に一人の技とも言われているようです。続いて音楽選択の1年次生によるクリスマスソングのハンドベル演奏がありました。約30人の出場に会場はびっくり、こんなにたくさんの生徒が出演したラウンジコンサートは初めてでした。ラウンジコンサートが生徒の発表の場として定着しています。

【1月からデポジット廃止 缶とペットボトル飲料を10円値下げして販売】

本校ではペットボトルと缶を対象にデポジットを行ってきました。デポジットについては機械が不具合を起こすことがあることや手間がかかることから、毎日の販売本数に対しデポジットされる本数が少ないというのが実態でした。デポジットされない分は校内に散乱するでもなくゴミ箱に捨てられています。そこで、生徒がきちんと缶やペットボトルを処理している現状を考えてデポジットを廃止し、缶とペットボトルのデポジット分の10円値下げして販売することにしました。校内に放置される缶やペットボトルもありますが、多くの生徒はきちんと処理しています。生徒のしっかりとした行動の成果と考えてください。

【総合学科学習活動成果発表会 12月25日（火）総合教育センター】

総合学科教育研究会の学習活動成果発表会が善行の総合教育センター大講堂で行われました。今年は16校から代表の生徒が出演して発表を行いました。総合学科の生徒たちが一堂に会して行事を行うことは全国的に見て神奈川県以外に例はありません。今年は来賓として文部科学省調査官や全校総合学科校長協会会長、東京・千葉・山梨からも先生方の参加がありました。東京では来年から神奈川を手本にした総合学科の生徒行事を立ち上げるといことです。本校からは2年次生が「夏季連携講座 わが町CM作成講座に参加して」と題して発表を行いました。内容も整理され、分かりやすく自分の言葉で発表する姿に良い印象を持った人が多かったようです。

